

第29回うらじゃ 踊り連代表者報告会 次第

日時：2024年9月27日（金）

時間：19：00～20：30

場所：西川アイプラザ 5階

1. 開会

2. 資料の確認

資料1 第29回うらじゃ 踊り連アンケート結果まとめ（全14ページ）

資料2 第29回うらじゃ 実行委員会改善シート（全1ページ）

3. 第29回うらじゃ実行委員長挨拶

鈴木実行委員長

4. 報告事項について

(1) 第29回うらじゃ 表彰式

総務部会

(2) 第29回うらじゃ 踊り連アンケート結果について

総務部会

(3) 第29回うらじゃ 各部会の報告及び改善シートについて

各部会

(4) その他

5. 質疑応答

6. うらじゃ振興会からのお知らせ

うらじゃ振興会

(1) 感謝状贈呈

(2) うらじゃ一斉清掃について

(3) 施設利用時の注意事項について

(4) おかやまマラソン実行委員会からのお知らせ

7. 岡山市産業観光局観光部観光振興課 課長挨拶

水岡課長

8. 閉会挨拶

高見副実行委員長

9. 閉会

第29回うらじゃ踊り連アンケート

～集計結果～

《 回答連数:32/78 》

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. その目標は達成できたか | P.2 |
| 2. 練習場所でのトラブルの有無 | P.3 |
| 3. 本祭を楽しむための工夫 | P.4-5 |
| 4. うらじゃの今後について | P.6-7 |
| 5. 踊り連間での交流の有無 | P.8 |
| 6. 感想 | P.9-11 |
| ①良かった点 | |
| ②気になった点 | |
| ③より良くするための改善策 | |
| ④踊り連としてできること | |
| ⑤次年度について | |
| 7. 事務局からの情報発信について | P.12 |
| 8. 審査について | P.13 |
| その他 | P.14 |

《質問1》「うらじゃ」への参加にあたり、踊り連の中でどんな目標がありましたか。そして、その目標は達成されましたか。

	どんな目標ですか？	達成されましたか？
1	誰か一人でも暑さでダウンすることなく無事みんながおどりきれられるように。トラブルなく、時間に余裕をもってスムーズに進められるように。灯歌で踊れて楽しかったと思って貰えるように。	達成された
2	楽しむことを目標にしていた。	できました。
3	初参加者が楽しく参加すること	全員が楽しくうらじゃ祭りを堪能できました。
4	特に目標はありませんでした	トラブルはありませんでした。
5	楽しく踊る	出来ました
6	「うらじゃ」を愛し、「うらじゃ」を全力で楽しみ、感謝を伝える。	達成できました
7	みんな楽しく、一致団結	はい
8	チームのメンバーにうらじゃの楽しさを感じてほしい	達成できた。
9	かっこいい演舞を届ける。	概ね。
10	コロナ禍による4年間の活動休止を経て、活動再開しうらじゃに出ること	達成できました
11	踊り子全員が楽しく、倒れることなく踊りきる！	達成されました
12	踊り子、裏方、お客さん全員が楽しめる祭りにする	チーム内の体感では達成できたという声が多かった。
13	①安全(熱中症対策等)・安全に2日間参加する。 ②うらじゃを楽しむ	①メンバー相互に注意していたので2日間ともできる限り最高のパフォーマンスを披露することができた。後日にも熱中症他の体調不良になった報告はありません。 ②初めてうらじゃに参加したメンバーより「楽しかった」「また出たい」という声を聞いたので楽しめたと認識しています。
14	見に来ていただいている方に、楽しんでもらい岡山を盛り上げられるように取り組むこと。	観客を巻き込む力強い踊りが届けられました。
15	40人以上での参加	達成できず
16	踊りメンバーがリタイアする事なく楽しく踊る事	達成できた。
17	全員が無事に踊りきる事	体調不良者も出ることなく達成できた。
18	全力で楽しむ	達成した
19	安全に楽しく踊り、親睦を深める	はい
20	チーム全員で楽しんで踊りきる	達成できました
21	温羅伝承やうらじゃについて理解を深め、それを演舞で表現し、観客におかやまに対して興味を持ってもらう	達成出来たと思う
22	地域の皆様へ日頃の感謝を伝えるとともに見に来てくださったお客様を楽しませる演舞を披露する	目標の達成度については測ることができないが、2024年天満屋うらじゃ連として精一杯の演舞を披露することができた
23	職員間でのコミュニケーションの醸成 達成感や一体感を感じる	全員で一つの目標に取組み達成できたと感じている。
24	踊り子を5人以上集めて踊り連を復活させ、ハレノワで踊る。	新しい人を含めた12名の踊り子が集まり、ハレノワで3回も演舞できました。
25	未来を担う子どもたちにうらじゃの楽しさを伝え、岡山を大切に思う気持ちを持ってほしい。大人も、自分たち自身が輝く時間を過ごしてほしい。	本祭当日だけでなく、それまでの練習の日々も含めて充実し大人も子どもも楽しむことができた。達成できたと思う。
26	お客様に楽しんでいただけるパフォーマンスを皆でやり切る。	できました。
27	原点に戻って祭を楽しむ	はい
28	世界に、笑顔とハッピーと元気を届ける！	程度への評価はあると思いますが、まずまずの達成
29	二日間誰一人掛けることなく楽しむ。	達成されませんでした。
30	連の仲間と仲良く楽しく踊る	はい
31	全員で笑顔で当日を楽しむ	達成できました
32	最後まで楽しく踊ること	できたと思います。

《質問2》練習場所でトラブルなどはありませんでしたか。
あった場合には、詳細を教えてください。
(場所と時間とトラブルの内容など)

有	1
無	31

詳細	場所 マスカットスタジアム外周 練習時間 日曜 13～15時ごろ 内容 大旗の練習をしようとしたところ係員より大旗は危険なので控えるよう注意を受けた。 (その後、この場所で大旗練習は行っていません)
----	--

《質問3》本祭を楽しむために、どのような工夫をされましたか。そして、次年度はどのような工夫をされる予定ですか。

	本年度の工夫	次年度の工夫
1	スタッフさんが一人ぼっちにならないよう踊り子たちにも気にかけてもらうように声掛けをした。暑さなどで少しでも体調が悪くなったら必ずすぐにいうように伝えた。ひんやりグッズは多めに用意した。練習では本祭で後悔がないように演舞の修正を重ね、踊り子たちの不安も解消していけるように努めた。	来年のテーマに沿った衣装や楽曲、振りを作っていく。みんなの意見もさらに取り入れながらみんなが楽しく踊れるようににし、思い出に残るものにしていく。
2	迷惑をかけない	自分たちだけの祭りではないということを自覚すること
3	LINEでのコミュニケーションと報連相の徹底	直接的な交流と全員の名前を覚える工夫
4	今年は時間もなく、工夫という面ではあまり出来ませんでした。	メンバーとの親睦をはかる為に、練習以外のレクリエーションなどの場を設けるなどしたいと思います。
5	楽しい振り付け	楽しい振り付け
6	うらじゃ勉強会に参加し、「うらじゃ」の成り立ちやコンセプトなどを連内でしっかり理解し、その上で、楽しむことはもちろんのこと、周囲への感謝を忘れないこと。1人で取り組まないこと。共有する時間を大切にすること。「結」や「うらじゃ音頭」を毎回必ず全員で踊ることを徹底して取り組みました。	引き続き、自分たちの振り付けだけでなく、うらじゃの他の曲も楽しんで踊る。
7	子供が主体の連なので、練習は自由参加、強制しないことでやりたくないなどマイナスな言葉が出なかった。	考え中です
8	メンバーに温羅メイクの案を出してもらい、みんなで一体感を得られるようにした。タペストリーの提示など、他のお祭りにはない独自の取り組みがあることをメンバーに周知、一緒に見るなどしました。	初参加だったので、スケジュール組が難しかったが、来年は組み立てを考え、よりうらじゃを楽しめるようにしたい。
9	余裕をもって楽しめるまで踊りこむ。	次年度参加予定なし
10	手厚いチームスタッフの配置。猛暑で当日倒れないための日々の練習。	チームで話し合い、これから考えます。
11	親子でも参加しやすいような練習環境や振りを作る。できる限り費用を抑える。	本年度と同じ
12	事前にうらじゃに参加するにあたって踊り以外の大切な部分(ゴミ拾い、挨拶、移動方法等)をチーム内で徹底的に共有した。	今年の工夫した部分を強化しさらに愛されるチームを目指す。感謝の気持ちを事前に出す。
13	熱中症にならないように前回よりも水分休憩を増やした。	他会場～ハレノワまで移動距離がありしんどかったので演舞参加の時間を調整する。
14	体力温存のために当日朝の練習をしない	体力温存のために当日朝の練習をしない
15	仕事の妨げにならないように練習は楽しく。踊り連OBが今年のメンバーのフォローをした	本年度と同じ
16	演舞回数を減らしてゆっくり会場に移動した。	踊り子に負担にならないような演舞エントリーを行う。
17	うらじゃメイクを派手にする	考え中です
18	練習を楽しみながら、無理のないスケジュールを心掛けた	同上
19	事前に会場間の移動行程・時間などを確認し、スケジュールを参加者で共有。全体60人ほどなので、班分けすることで連絡事項を伝達しやすくしました。	本年同様の準備を行おうと思います。

	本年度の工夫	次年度の工夫
20	日中は室内の演舞場を中心に回る 休憩スペースを準備し、涼しい場所で休憩できるようにする	本年度の内容に加え、休憩スペースの場所をもっと演舞場に近い場所に変更する
21	初の試みとして、旗を取り入れました。	未定です
22	踊り子が自分たちで振り付け等工夫し、本年のオリジナルティが出せたと感じる。	踊りの精度を高めるとともに、舞台道具等も検討したい。
23	体力面での不安が大きかった為、熱中症にならないよう水分と塩分、熱中症対策セットは十分過ぎる量用意しました。また、踊り子同士で声を掛け合ってこまめな水分補給を行いました。幸い、用意した備品を盛大に使うことなく、全員元気に2日間踊りきれました。	次年度も引き続き、全員が笑顔で終わられるよう体調管理は一人一人意識を持って気を付けたいです。
24	1日だけの参加、パレードには出ず演舞場も吟味して無理のないスケジュールを立てた。小さい子どももいるので熱中症や体調不良には細心の注意を払い総踊りまで全員元気で参加できるようにした。	未定
25	練習中からの熱中症対策	
26	5年ぶりで初参加が多かったので、チーム一体感をもって祭を楽しめるようにコミュニケーションを重要視した	継続
27	会場と会場の間に休憩時間を入れるようにした	上記に同じ
28	踊る会場を減らして予定通りに進む	未定
29	自分たちの踊りを楽しむ	今年よりバージョンアップした踊りをしたい
30	歴代のOB・OGの方を集めて記念に残るような20周年企画を行った。	チームが存続していくように多くの人に魅力を届ける。
31	みんなで楽しく練習する事。	まだ考えておりません。

《質問4》「うらじゃ」は今後、どうなると良いと思いますか。 また、踊り連としてできることはどんなことだと思いますか。

	こうなると良い	踊り連としてできることは
1	夏以外で開催希望。今までに比べて暑すぎます。人命に関わることなので熱中症注意を呼びかけるくらいであれば夏以外での開催をお願いしたいです。また、ほかの県外祭りに比べて「うらじゃ」はエントリーがややこしく、面倒と感ずます。エントリーしようとしたらサーバーダウンしエントリーが遅れました。ほかのチームでもあったようです。大変お手数かけますが、運営側でタイムスケジュールを組んでいただきたく存じます。また、予定している演舞場を当日キャンセルせざる得ない場合(体調不良や会場での進行が遅れてて次の演舞場に間に合わないなど)、会場までキャンセルを伝えるに行くのではなく、LINEグループなどで伝えられたら便利だと思います。	県外の祭り開催の仕方を見て良いところを吸収。挨拶やTPOに合わせたマナーの尊重。
	もっと全国からお客さんが来てくれるといいなと思う。	SNSを活用してもっと広めること
2	連の横の繋がりや積み重ねてきた歴史をもっと徹底して教え込ませる機会を勉強会ではなく代表者会議室等の強制参加でさせると良くなると思う(ゴミ拾いや当日祭りに参加させてもらう岡山の市民の皆様に対して)	勉強会や知識の共有
3	数年前のように、参加人数がもっと増えて、更に活気が戻ると嬉しいですね。	なかなか出来ていなかったのですが、メンバーを増やす為に、声掛けをしていきたいと思っています。うらじゃのことをもっと知ってもらいたい...
4	岡山の有名なお祭りになると良いと思います	本祭を頑張る
5	運営さんやボランティアさんなど、一緒に踊れるタイミングがあると嬉しいです。	うらじゃを通して、地域の方と和み融けあえるよう、一緒に踊る機会を増やしていく
6	参加メンバーの名前や年齢が必要であること、回答しなければならぬ資料が多いことなど、手続きが複雑で、初参加チームにはハードルが少し高いなと感じました。より多くの踊り連が参加しやすいものになると良いなと思いました。	うらじゃの楽しさをSNS等で発信。
7	演舞がどま系に寄ってってしまうのではないかなと思うので、うらじゃらしさを継承して残して欲しい。	”これぞうらじゃ!”という演舞をSNSで普及する。
8	祭りに参加しない人も、岡山県民にとってはなくてはならない祭りになるように盛り上げたい。	踊り子一人一人がチームや祭りに対して誇りをもち、全力で楽しむこと
9	より一般の方を巻き込んで大きな伝統のある祭りになりたい。	うらじゃ本祭以外もいろんな地域の祭りに参加してうらじゃを広めていく。
10	規模縮小しつつあるうらじゃをうらじゃに関わっている人全員で盛り上げる。	踊り連同士が協力して、うらじゃを広めたり、良さを伝える。
11	岡山を代表する祭りとして参加人数が増えるといい。	・演舞依頼に応じて各方面に踊ることでうらじゃをPRしていく。 ・メンバーを増やすこと。
12	岡山の方がうらじゃを楽しみになるような認められるまつりになるといいと思います。	練習時からマナーを守る、自分勝手な行動はしない。
13	もっと岡山の祭りを他の県にアピールすべき。他の県出身者を全く知らない。	私たちは企業連でかつメンバーが他府県出身者がほとんどなのでうらじゃの事を全く知らない。その為ダンスの先生が中心に楽しく踊れるように練習中のコミュニケーションが必要

	こうなると良い	踊り連としてできることは
14	地域に根付いたお祭りになってほしい。	地域の方に理解していただけるようしっかりルールやマナーを守る。
15	もっと個性的な連が増えたらよい	自分たち独自のスタイルを追求していく
16	今まで通り、少人数の連でも楽しく参加できると良い	決まりを守って楽しむ
17	県民みんなに「うらじゃ」が周知され、地域に愛される祭りになってほしいです。	うらじゃ以外の祭りや施設から声かけいただく演舞・イベントにできるだけ参加し、少しでも多くの人にうらじゃを知ってもらう。 練習・祭り当日のマナー・振る舞いを踊り子全体で向上させていく
18	よさこいにもソーランにも染まらず(良さは取り入れつつ)、うらじゃらしさを貫いていきたい	<ul style="list-style-type: none"> ・おかやま、うらじゃ、温羅伝承について学ぶ ・上記を踏まえた演舞テーマの検討 ・総おどりを大切にする ・他連との交流(情報共有) ・地域のイベントなどへの積極的な参加(うらじゃの普及)
19	質問への問いになっておらず、30回目の記念として考えられておりましたら恐れ入りますが、温羅化粧についてご提案です。うらじゃの特徴であること、どの連も必ず施して参加しているので、タペストリー賞があるのであれば、趣向を凝らした化粧にも賞があつていいのではと思います。	SNS等を用いて練習・本番の様子を発信し、一人でも多くのお客様に観ていただく。
20	市民参加型の催しとして、誰でも気軽に参加できる雰囲気づくり	踊り連同士が協力し、一体感を出す
21	踊り連や各チームの中だけで楽しむお祭りではなく、お客様、裏方の皆様と共に全員で楽しいと思えるお祭りになれば良いなと思います。	うらじゃ祭りが開催できることや、お客様、裏方の皆様への感謝の気持ちを忘れず、参加者の一人ひとりがお祭りを良いものにしようという意識を持つことが大切だと思います。踊り連として、声を掛け合って、人に迷惑をかけない行動、お祭りをみんなで一緒に作る意識を大切にしたいと思います。
22	コロナ前のように、演舞場が増えたら良いなと思う。できれば屋内。開催の時期も、8月で本当にいいのか検討も必要なのかなと思う。	踊り子が増えるために、うらじゃの楽しさを広めていくこと
23	開催時期を見直し。真夏はリスク高すぎる。	
24	コロナ前の規模に戻るといいですね	踊り子を増やすしかないですね
25	全国の認知度を上げるような祭りでありたい	個性の光る踊り連であること
26	もっと県外から踊り子さんやお客様が来るお祭りになると良いと思います。	県外への積極的アピール
27	もっともっと踊り連が増え活気づくと良い	うらじゃの楽しさを色々なところで伝える
28	世代を問わず多くの人に愛されるようなお祭りにしていく。	他県でも演舞することでうらじゃの良さを多くの人に伝えていく。
29	岡山が盛り上がること	うらじゃの楽しさをたくさんの人に伝える事。

《質問5》:「うらじゃ」を盛り上げるためには、踊り連の間での交流も大切にして欲しいと考えますが、今年度の「うらじゃ」で、新たに交流が始まった連はありますか。あった場合には、どういうきっかけですか。

有:	11
無:	21

新たな交流	そのきっかけ
有	一緒に写真を撮った
有	ハレノワで、演舞時間に差ができたため、演舞で繋げれないか相談を頂いたことがきっかけです。
有	スケジュールの調整を交渉させていただきました。
有	演舞前後や集まりごと(一斉清掃)時声を掛けた。
有	ハレノワ大劇場のミニ総踊り
有	同じイベントやお祭りへの参加
有	タペストリーが隣になっていた踊り連さんと演舞場で出会う機会があり、一緒に写真を撮りました。インスタ等でも交流ができ、動画や写真の共有ができました。
有	8月の清掃活動で声を掛けてくださった連があった
有	チームの存続が厳しくなったときに多くの人が助けてくださったこと。

《質問6》本年度の「うらじゃ」の事前準備や本祭当日についての感想を以下の項目ごとに聞かせてください。
また、次年度は参加されますか。

次年度の参加	
参加 : 15	未定 : 17
不参加 : 0	解散 : 0

①良かった点	②気になった点	③より良くするための改善策	④踊り連としてできる事
ハレノワ会場は距離は遠いですが涼しい演舞場の一つとして助かりました。また、無料シャトルバスが出ていたのもありがたかったです。	MCの方が連の名前を間違えていた。うらじゃに関わっている人はどこで区切って読むべきかわかるとは思います、さすがに会場MCをする立場の人が区切る場所すら把握していないのはいかがかと思いました。		
ハレノワ:新しい場所での演舞ができたこと	総踊り:一般客の方の子供の近くに親がいなかったこと	踊り子ももちろん、総踊りの時のスタッフの方をもっとバラバラになって貰って誘導を行ってほしい。	声かけをする
ハレノワは涼しくて良かった。	ハレノワの誘導がよくわからず迷子になるシーンがあった。	マネージャーが観覧終了後に終わったかどうかの確認もなく「あちらへ！」と言われて行ったらステージ横の控えだった。	言われたとおりに動きます。
ハレノワ演舞場がとても良かった。お客さんにも好評だった。	イオン荷物置きに貼り紙がなかった為、ここであっていますか？と聞いてこられた連の方がいました。		私たちの連は、土曜日は参加出来ないで、ボランティアなど、違った角度からも参加して、もっとうらじゃのことを知りたいと思っています。
下石井公園の会場:広がった	ハレノワ会場:スタッフさんがいなかったら、ステージまで辿り着けないと思った。	総踊り:じかだしゃの近くの会場だったので、かなり眩しかった。	本祭を盛り上げる
下田町演舞場の音響もよく、お客さんと近く、お祭り感がとても良かったです。	特に無し	特に無し	給水やボランティアのフォローなどは、微力ながら行えるのではと思います。演舞後の清掃など。
市役所筋パレードの行列にカメラが入れるようになったのが良かった。より臨場感のある映像を撮ることができた。	イオンハレマチ会場の音響の大きさ。煽り手が音楽と自分のマイクを通した声が聞き取りにくかったそうです。反響するのえでしようがないかと思うのですが…		
ハレノワ会場が涼しくお客さんもしっかり動員できてよかった。	給水が助かった部分もあるが、とても塩辛い水があったので、もう少し薄目だと非常によかった。前提として給水してくれた方、本当にありがとうございました。	うすめにする。	裏方や踊り連だけでなく、一般の見に来てくださるお客さんへの挨拶を行う。
①どの会場もお客が多く、裏方さんも温かい人が多くて踊りやすかった。暑い中ステージ環境を整えてくださる裏方様には感謝しかありません。 ②ハレノワ～錦町間のバスの配備は助かりました。拠点を下石井公園付近にした関係もありますが子供を含む移動だと特に有難く安全に楽しめました。 ③ハレノワの給水および塩分チャージ等配布といったおもてなしが疲れている所での元気チャージとなった。 ④落とし物対応(1日目イオンハレマチ会場)業務でお忙しいにも関わらず丁寧な対応をして頂きありがとうございました。落としたメンバーがとても感謝していたので回答として入れさせていただきます。	①バス乗車のマナーについて。実行委員側からは事前のしはありませんでした(人以外の移動(大型キャリアカート等)に利用しても良かったのでしょうか?車内の混雑状況によるのかも知れませんが一般観覧車様も乗ることがある、動揺により万が一もあると思うのでおススメは出来ないなと思います。 ②総踊りの際の警備担当裏方の対応。総踊り最中に裏方様から「小さな円を作る」ことを再々ご指摘いただき、当連ではその都度、代表が対応し特に問題にならなかったと思いましたが一部他連様において指摘通りの動きが出来ていなかった女性の踊り子さんに後ろから勢いよく肩を掴む姿勢等が見受けられました。 ③演舞場エントリー時に接続ができない状況があった。エントリー開始時にアクセスが増えた為だと思いますが接続がなかなかされず不安があった。	①可能であれば代表者会議等でバスについての資料の一文に適切な利用を求める等を書いてもらおうと助かります。(細かい決め事作よりも踊り連の自主性を信じてくださっていると思いますが…) ②裏方様で対応が迷う場合(警備的な事以外で踊り子さんに促したい場合等)は、その場で各連の代表者様や付近で踊っている他連様へ「助けて欲しい」旨を伝えてください。 ③事前エントリーの仕組みは、以前の直接エントリーと比べて公平性と双方の負担軽減が図れると思うので良い仕組みだと思っています。(緊張感はあるけど)可能であればサーバー増強等、今後増える連数に対応できるようにしてほしい。	今後も地域社会にも受け入れ続けられるようにマナー面に配慮する行動を行う。全連を対象にしたマナーアップ講座とか開催しても良いのでは？

①良かった点	②気になった点	③より良くするための改善策	④踊り連としてできる事
イオン会場はのぼりを演舞場に持ち込まない、場所を決めてそこに置く。	守れてない連受賞していて、誰も注意していなかった。危険だから持ち込み禁止になったのでは・・・？受賞とは何なんだろうかと強く感じた。演舞以外の面で減点などしていけないと、やりたい放題で市民の方から歓迎される祭りにならないと思う。	決まっているルールはしっかり守ってほしい	決まっているルールはしっかり守る
	日曜日にハレマチ演舞場に参加したが予定より時間がずれ込んでいたこと。(15分遅れと言われた)	演舞前のMCに関しても何秒までときめるべき。	
うらじゃバスで移動できたこと	うらじゃバスに乗りたい時間に乘れるか心配だった演舞の事前エントリーがうまくできず、希望の時間が取れなかった		
ハレノワ会場 冷房が効いた大きな舞台が楽しめました。迎え入れの給水は助かりました。	うらじゃバスは助かりましたが、大人数での移動は難しいので、バスの台数・頻度や乗車人数などは事前情報としてもう少しほしかったです。直前に情報を知ったので、チームとして積極的に使っていいものか判断が難しかったです。	事前(できれば代表者会議時点)の詳細な情報共有。	情報のメンバーへの早期共有。アナウンス。
<ul style="list-style-type: none"> ・ハレノワ:涼しい場所で演舞出来ることは観客にとっても踊り子にとってもありがたい ・ハレノワへのシャトルバスは炎天下の中での移動を減らすことが出来てありがたかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハレノワ:待機場所までの導線が上がったり下りたり分かりにくかった ・総おどり:端の方はかなりスペースが空いていたが、隣がファミリーゾーンだったため密集エリアから空いているスペースへの誘導が出来なかった。(スタッフの方に動かせないと言われた) ・総おどり:「代表副代表は円の中心へ」とMCの方が言っていたが自チームだけで集まって踊っているわけではないのでどうしてほしいのかわからなかった。 ・ハレノワ:待機場所までの導線が上がったり下りたり分かりにくかった ・総おどり:端の方はかなりスペースが空いていたが、隣がファミリーゾーンだったため密集エリアから空いているスペースへの誘導が出来なかった。(スタッフの方に動かせないと言われた) ・ガーデンナイト総おどり:うらじゃ音頭の2番の後の間奏の「広がって中心に集まって」の振りは無くすのか？ ・総おどり:自チームで固まっているチームがまだ多い ・総おどり:総おどりの振りを知らず、適当に騒ぐだけのチームがあった。近くにいる観客は楽しめないし、子どもやお年寄りがあると危ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーゾーンの位置の検討(端にするか中心にするか) ・総おどりの振りを変えるのであれば事前に共有する。 ・総おど日も審査の対象にしては？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に任せるのではなく、一緒に祭りを作る ・そのために積極的に発言、行動していく
	表町パレード:マスコミ関係の撮影者様と踊り子最前列との距離が非常に近いと感じました。近い距離で迫力ある映像をとられる気持ちも理解しますが、撮影者様との接触を避けて進むスピードを抑えたり、振り付けの動きが小さくなってしまったりと、気を遣わなければならない状態でした。		
<ul style="list-style-type: none"> ・大道具の規制が昨年よりも緩和された点 ・ハレノワ演舞場での開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・演舞場予約が先着であること。 ・事前アンケートがあまり活かされていないように感じた。 	事前アンケートを加味して演舞可能な連を決定する。	演舞場の空きが出ないように、積極的に参加する
ハレノワ⇄駅前 バスはありがたかった。	会場ごとに進行が「遅れ」「早すぎ」などがあり、「遅れ」の次に「早すぎ」の会場での演舞あると、どんなに急いでも間に合わない事態が起こる。移動時間も考えてエントリーしているので、オンタイムでの進行は厳守していただきたい。	約30年前に始まった頃とは暑さが格段に厳しいです。真夏の開催を見直して、秋などに変更する必要はないでしょうか。	
市役所筋パレード前に時間と余裕があって写真撮影やビデオ撮影ができたこと	表町パレードに天満屋前がなかったこと 日曜の開催がなかったこと とあるチームが演舞場内に小道具として脚立のような踏み台を使っていたが、危険ではないですか？そもそもそういう演出をすること自体、祭としてアウトだと思いますが、どうなんでしょうか？	無し	無し

①良かった点	②気になった点	③より良くするための改善策	④踊り連としてできる事
給水ポイント、熱中症対策は十分に取ってくれている	開催時期がそもそも暑さのピーク時期なので避けようがない ・今年もエントリーシステムが良くないと思います。昨年も書きましたが何一つ変わらずPCやネット環境に強いチームはエントリーが思うように出来たかもしれませんが、それ以外のチームは結局無理なスケジュール組になって本祭で移動が厳しくキャンセルしないとならないチームもあったと聞いております。 ・表町パレードと市役所筋パレードですが曲と曲の間が長すぎて、お客さんが飽きてきているような感じがしました。	シーズンを変えることを模索しては？ ・エントリーシステムを改善して落とし込みにすると各チームが満遍なく同じだけの会場数とを回れかつ、無理のない移動スケジュールを組んで欲しい	木陰の休憩場所の確保 ・もっと交流会のようなものを作って踊り連同士の情報共有をし、県内外へうらじゃの魅力発信等やっていけたらもっと踊り連やお客さんが増えていくのではと思います。
ハレノワ演舞場	友達が来てくれたのに、入場規制で入れなかった	連の待機になっていた3階席も開放してあげれば良かった	今のところわかりません
イオンハレマチ演舞場:いろんな方向からお客様に見えていただけから。	タイムテーブルよりも遅れていた点。踊り子の待機スペースがあまりなかった点。	余裕を持ったタイムテーブルを作成する。遅れていることを連絡する手段があれば、他の場所で待つこともできるなと感じました。	お客様の迷惑にならないように、一か所に小さくまとまる。
	パレードの時に地方車からの撮影が禁止されていたのにもかかわらず、撮影している連があった。	STAFFからの指示を統一するのがいいのではないのでしょうか	

《質問7》事務局からの情報発信について気になった点があればご記入ください。

気になった点	その理由
メール	メールだと紛れてしまうので、可能であれば、LINEグループなどでやり取りができるようになると嬉しいです。
電話が繋がらないのは良いとして、GoogleFormが使われているときは良かったが、今回のようにメールで回答だと手間なのでITを使いこなしてほしい。	UIがバラバラすぎる。メールの編集画面が小さいので大変。ITの専門家を入れるべき。
①メールが多すぎた(メールがくるタイミングも色々だった為、確認も失念することが多かった) ②問い合わせの窓口や担当者、連絡先が一体化されていない	①メールが多すぎて、読むのが大変でした。(まとまった形でくると助かります。②それぞれに担当者や連絡先が存在する為、確認したい事項について返答が難しいという事があった。
スムーズな連絡を取ることが難しい。	参加費の不足の連絡を頂き、後日連絡しますとのことだったが、回答までに時間がかかり、不安を感じた為。
メールでの申し込み時に返信がなかったので正しく受付されているか不安になった。質問のメールを送っていたが返信がなかった。	当日のトラブルになる可能性が ^あ ryため(申し込んだつもりがされていない。当日の運営の理解不足で周りに迷惑をかけるなど)
エントリーのタイムスケジュールのずれ	エントリーの演舞タイムスケジュールが先に来てた情報と少しずれがありました。
注意点、催促など連絡を流していただきありがとうございます。できたら各部門がわかるようにしてください。演舞部会事務局総務班様熱いメッセージありがとうございました！！	
どこの部会からのメールかわかりにくい。	発信元(メールアドレス)は同じにもらえるとうりありがたいです
代表者会議にリモート参加できるのを事前に知らせてほしかった	
①市役所筋パレードでのチームカメラマン撮影について ②代表者会議以外での変更	①代表者会議にて、カメラマン1名は「高知よさこい様に踊り子の隊列内を移動して撮影可能」か質問したところ、可能と回答をいただいていた。しかし、当日受付でそのように撮影してよいか確認したところ、他チームでも前例がないため地方車に乗っての撮影を指示されました。ルールで決まっている部分は仕方ないと思うのですが、代表者会議での回答は誤り・行き違いがないようお願いしたいです。当チームでは上記内容で撮影可能という情報を伝え県外在住のチームカメラマンに来てもらっていたので、カメラマンに謝罪し、地方車から撮影で急遽対応しました。 ②運営側として常に良い祭りにしたい気持ちはわかるのですが、会議資料と違う内容が変わってしまうと、こちらとしては内容の理解・メンバーへの共有に手間がかかってしまいます。せめて、第二回代表者会議(本番前最後の会議)では、ある程度情報を確定させていただきたいです。また、第二回会議の資料が本番前にHPで修正中のままになっており確認できず困りました。会議終了以降に緊急で変更する場合は、早急に再アップロード・周知代表者への周知を行うなどしていただきたいです。
第2回踊り連代表者説明会資料が修正中ですので本祭を迎え、修正版のダウンロードが出来なかった。	
タイムスケジュールの最終決定の時期が分かりにくかった	演舞場のエントリーについて、事前に何度か演舞場ごとのタイムスケジュールを確認していたが、確認するたびにタイムスケジュールや温羅開きの時間に変更があり、エントリー申し込みの当日まで、予定が立てにくかった。
曲出しタイミングの事前申請について、代表者説明会の時にはハレノワは受付と音響が離れているからということで資料には例年通りのことが載っていました。うちの連はハレノワにエントリーしていなかったので、該当しないと思っていました。メールもきませんでした。しかし直前の連絡で未提出となっていたり演舞場の受付でも事前申請されてますかと全て聞かれました。結局どうすればよかったのでしょうか。事前申請が必要なことであったなら、資料に明記していただけたら混乱しなかったかな、と思いました。	
マイルストーンごとにリマインドメールがほしい(参加登録完了前や資料提出前など)	忘れてることが多いので
シーズンを変えることを模索しては？	熱中症対策
質問事項へのフィードバックが遅い	代表アドレスに質問を送っても返事が遅く、こちらから更に問い合わせしてメールは見てるが担当者が連絡すると思う的なことを言われた。共有されているのなら何かしらの初動アクションが欲しい。
発信の共有	ラインとメールでの発信の分け方は？

《質問8》審査について、ご回答ください。

問1: あなたの踊り連は賞を目指していますか？	連数
① 誉・匠をはっきりと目標に、受賞を目指して練習している。	1
② 誉・匠は遠い目標で、演舞場賞などを目指して練習している。	11
③ 祭りを楽しむことが目的なので、特に賞を取ることは目指していない。	20
選択せず	0

問2: 現在の審査は、全踊り連を対象としていますが、それについてどう思いますか。	連数
① 全踊り連を対象に受賞連を決める現在のやり方がよいと思う。	15
② 大人の連、親子連、子ども連などのカテゴリーに分けて、それぞれを対象にした賞を出す方が、励みになってよい。	12
③ 自分たちの連にとっては、全体の賞は必要ないので、審査して欲しい連を対象にエントリー方式の審査をしたらよい。	2
選択せず	3

問3: 本年の審査は、まつり全体ではなく下石井会場のみで行いました。それについて、どう思いますか？	連数
① 祭り全体を通して審査する方式でよい。	20
② 審査の過程がよく分かるので、審査会場を決めて明快に審査する方がよい。	8
③ いつも審査されていると思うとお祭りを楽しめないので、審査の会場や時間を絞って行ってほしい。	2
選択せず	2

※その他 意見等

①賞について

賞はどこも目指すところであり、私たちの連には程遠いと思いますが、それでも頂くことができればうれしいものです。

そこで、演舞場賞などで、同じ連が受賞するのは避けて頂きたいなと思います。

受賞連はそれなりに納得していますが、少しでも他の連にも望みがあればと思います。

※その他 意見等

②彩り鬼について

今回一番に彩り鬼を貰った人が、メダルを斜め掛けしていたにもかかわらず、二度目の演舞場で係の人がその人のところに行きました。

その人は断り、係の人は隣の人に掛けてあげたのですが、そんなの貰った人もうれしくないし、失礼だと思います。

目立つように掛けているのだから、もっと見て頂きたいです。

③パレードの動画撮影について

今年初めての試みで一人登録したら動画を撮影できるとのことで、うちの連も一人お願いしてビブスを着て一緒に入ってもらいました。

ところが、2回目踊っているときに、スタッフから、撮影してはいけないと止められたそうです。

その人が説明して、また再開できたそうですが、ちょっと考えられません。

なぜ、そのようなことが起こったのでしょうか。

No.	部会	会場	問題点(簡潔に)	発生理由(簡潔に)	改善策(簡潔に)
3	演舞	岡山芸術劇場 ハレノワ演舞場	・連の”のぼり”を立てる場所に気づいていない踊り手さんが複数名いた。 ・連の”のぼり”を忘れて帰ってしまう連もあった。	・踊り手さんが待機している舞台袖から、”のぼり”を立てる位置が見えなかった。	・のぼり設置場所の再検討、周知。
4	演舞	岡山芸術劇場 ハレノワ演舞場	・待機列②③付近の廊下の空調が効きすぎており、特に汗をかいている踊り手さんから「寒い」という指摘があった。		・空調温度の調整を劇場側に依頼。
24	演舞	岡山芸術劇場 ハレノワ演舞場	・「観客用女性トイレの入り口」と「踊り連が使用する階段の入口」が重なっていることによる不都合。		・踊り連動線や案内方法の再検討。
22	演舞	岡山芸術劇場 ハレノワ演舞場	・一般の方も給水所を利用できることが大変好評であった。		・来年度も継続して実施。
23	演舞	岡山芸術劇場 ハレノワ演舞場	・劇場内で冷房が効いていたことについて大変好評であった。高齢の方やお子様連れから、「普段は来られないためありがたい」という意見も多かった。		・来年度も室内会場の継続を検討。
1	演舞	下石井公園 演舞場	芝生席が日中はほとんど着席がなかった。	暑い。 座って見る雰囲気がなく、座りにくかった。 後ろから見ていると、芝生席があることが分かりにくかった。 MCによるアナウンスが少なかった。 ステージ前に設置していた「立ち入り禁止」の札に勘違いした可能性もあるかもしれない。	ブルーシート等を敷いたり座卓を置いたり裏方が率先して座ることで、座っていい雰囲気をつくる。 日影をつくる。 観客席の作り方を検討する。 藤本…ステージと芝生席の間は立ち入り禁止だったので「立ち入り禁止」の札を立てたが、必要なかったかもしれない。
9	演舞	下石井公園 演舞場	優先席に座っている人から優先席前の立ち見客を避けさせてほしいと苦情があった。	優先席=優先的に座れる、優先席=優先的に見られるという認識の違い	あくまで優先的に座れるという点のみを説明して納得していただく。優先席の配置を見直す。
11	演舞	下石井公園 演舞場	大人数の連が重なりと大道具の組み立て場所が狭くなる。(ほぼない状態になる)		待機場所を工夫するべきだった。 大道具の組み立て場所を他に確保したほうがよかったのか。 そもそもあるスペースのみで組み立ててもらうようにしていくのか。
12	演舞	下石井公園 演舞場	前連が演舞中の声出しあり。	円陣での声出しは前連がはけてからというルールでの徹底不足。前連がインタビュー中にも声出しあり、声かけると「踊っていないのでいいと思った」との認識もあった。	代表者会議での説明。連で徹底してもらおう声かけていく。
4	演舞	下田町	散水	散水した担当によるが毎回綺麗に巻いた状態にしない為踊り連の煽りの人の足元にチューブがあり踏きそうになっていた。	散水後のチューブ処理の徹底
1	グッズ		タオルが少な過ぎたので来年は増やす	予算が決まっていた為	300枚売売したので来年は400~500枚ほどに
6	グッズ		ガチャガチャが好評だったので、中身の種類を増やしたいかも	今回は缶バッチしかなかった	小物の商品を考えて種類を増やしていきたい
9	広報	ネット	踊り連エントリーシステムの運用方法	踊り連エントリーについては、基本情報、参加費に関わる項目、踊り連紹介ページ情報、参加者リストなどを同時に行うが、各情報の編集可能期間が実運用に即していない。	各情報の締め切りタイミングを再検討し、システム調整を行うべき。 例)踊り連紹介ページ情報は無期限で変更可能など
10	広報	ネット	演舞エントリーシステムの運用方法	エントリー開始時間にアクセス集中が発生し、システムが高負荷になった。 表示が遅いことで、再読み込みを繰り返される方がいたが、それにより負荷が蓄積して悪化してしまった。	2日分のエントリーを別日で受け付ける、または会場毎に別日で受け付けるなど、負荷分散への協力をお願いしたい。 システム側の負荷対策も検討。
11	広報	ネット	踊り連紹介ページの改善	掲載情報が多く、スマホでは読み込みに時間がかかった。	注目の多いページのため、見やすさと合わせ軽量化を行いたい。
12	広報	ネット	来年参加したい踊り連が見つからない	こういう条件の踊り連ないですか？ と聞かれたのですが、一つ一つ踊り連のSNS等を見ないと分からない。	条件を入れると、その条件にあった踊り連のリストが出てくるページの作成
14	広報	ネット	オリジナル・原曲の違いが分からない	うらじゃに詳しくない人に指摘された。「オリジナル曲⇒アーティスト本人が作詞や作曲し、アレンジや加工がされていない、原型の曲(俗に言う「原曲」)を指す」なので。	例えば、「オリジナル」の呼び名を「アレンジ」とか「踊り連オリジナル」に変える
2	総務	下石井公園	本部の人間がわかりにくい	現役メンバー・ボランティアメンバーと実行委員会メンバーとの区別がつかない	腕章をつける
3	総務	下石井公園	本部受付わかりづらい	本部テントがわかりやすいような目印がない	各会場の本部テントのみ色を変える
4	総務	下石井公園	怪しいカメラが多い	マスク取材用のビブスを着ていないカメラマンが多い	警察とは別にセキュリティ(案)のようなTシャツを着たメンバーの配置が効果的